

東 洋 医 学

「wan」1月号別冊

January 2011

vol. 18

# 鍼灸 ジャーナル

Oriental Medicine  
Journal of Acupuncture & Moxibustion

松田博公・対談シリーズ  
石原克己

症例クローズアップ  
捻挫へのアプローチ  
馬場道啓 松浦英世 近藤常正

ビジュアル  
実技解説

体表観察学 北辰会方式診察法 ②  
～原穴診・井穴診～  
藤本蓮風

自分でできる  
らくらくトリガーポイント  
ストレッチ&マッサージ  
伊藤和憲

美容鍼灸最前線  
北川毅

研究会トピックス

北辰会・宇宙鍼灸科学研究会  
ケア・ワークモデル研究会

特別座談会

## 鍼灸の国際標準化と 日本鍼灸

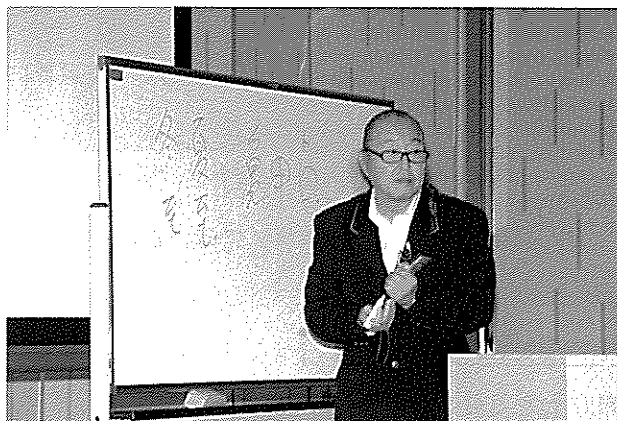
前編

形井秀一 後藤修司 高澤直美 東郷俊宏 小野直哉

ウム」が開催された。

第1部では、はじめに神野英明氏による基調講演「八卦から学ぶ陰陽相互関係」が行われ、続いて、橋本浩一氏が『内経』以前の気象学説の補講として「気一元論・陰陽論・五行論の起源と形成～自然観察から生まれた東アジア思想～」を論じた。最後に藤本蓮風氏が「天地自然の法則～太極陰陽論入門～」と題した講演を行い、すべての考えのもととなる陰陽について、暮らしの中で感じられる身近な例や素問を用いて発表を行った。

また第2部では、上記の3人によるシンポジウム「陰陽について」が行われた。



藤本蓮風代表による講演が行われた。



多くの参加者が発表に聞き入っていた。

#### ■WHOが「伝統医療国際分類 (ICTM)」 創設プロジェクトをスタート

世界保健機関 (WHO) が、国際疾病分類 (ICD) に  
伝統医療の分野を取り入れた「伝統医療国際分類

(ICTM)」を起草するプロジェクトを始めるとして、  
2010年12月5日に国際記者会見を行った。

この発足の背景として、国際的に漢方薬、鍼、カイロプラティックなどの伝統医療の利用の増大があり、それらの安全性を確保する目的があるという。将来的には西洋医学との補完的関係をつくることを目指し、中国・韓国・日本を中心とした様々な伝統医学の差異と共通点を明確にしていくとのこと。

会見終了後、厚生労働省、日本東洋医学サミット会議 (JLOM)、日本漢方医学研究所 (IKMJ) の協力によって分野別専門部会が開催され、草案作成が開始された。



各国各分野の担当者が集まり、会見が開かれた。

#### 【インフォメーションへの情報掲載は】

「学会・研究会」および「講習会・勉強会」へ情報の掲載  
をご希望の方は、郵送、ファックス、または電子メールで、  
下記宛先まで概要をお送りください(掲載無料)。  
〒103-0004

東京都中央区東日本橋2-8-3

東日本橋グリーンビル3階 (株) 緑書房

「東洋医学 鍼灸ジャーナル」インフォメーション係

FAX: 03-6833-0576

E-mail: toyoigaku@mgp.co.jp

※スケジュール、スペースの都合により掲載ができない場合も  
ございますのであらかじめご了承ください。

※内容により、小社の判断で掲載を見送らせていただく場合が  
ございます。

※記事はお送りいただいた資料をもとに小社で作成いたします。  
原則として内容の事前確認のご要望にはお応え致しかねますの  
でご了承ください。